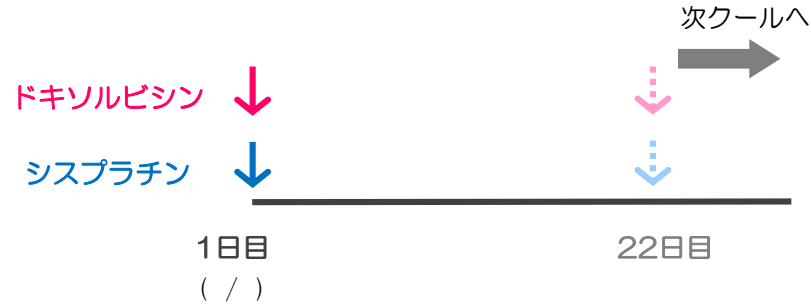


レジメンと主な副作用の指導内容

☆治療スケジュール（AP療法）

下記の治療を 3週間毎に繰り返します。



☆治療に使うお薬について

Day 1 (/)

お薬の名前	投与時間	お薬の作用
デキサメタゾン 6.6mg	30分間	アレルギー予防 吐き気予防
パロノセトロンバッグ 0.75mg/袋		
生理食塩液 500mL	2時間	水分補給点滴
ドキシソルピシン [60mg/m ²] mg	30分間	抗腫瘍薬
生理食塩液 100mL		
アクチット 500mL	2時間	水分補給点滴
シスプラチン [50mg/m ²] mg	2時間	抗腫瘍薬
生理食塩液 500mL		
生理食塩液 500mL	2時間	水分補給点滴
アクチット 500mL	2時間	水分補給点滴

Day 2.3 (/ . /)

生理食塩液 500mL	2時間	水分補給点滴
アクチット 500mL	2時間	水分補給点滴

☆副作用

- 吐き気（当日～）
- 味覚異常、臭覚過敏（当日～）
- 便秘（当日～）
- 尿の着色（当日～）

ドキシソルピシンにより尿が赤くなることがあります。

- 口内炎（1～2週間ごろ）

普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。

- 下痢

腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。

- 聴覚障害

高い音が聞きとりにくい、耳鳴りがするなど症状が現れた場合は連絡してください。

- 脱毛（2週間ごろ～）

投与終了後は再び生えてきます。頭皮を清潔に保ちましょう。

- 腎機能障害

予防のために水分の点滴を行い、尿量を確保します。無理のない程度の水分摂取を心掛けてください。

- 心機能障害

適宜、心機能検査を行います。動悸、息苦しさ、咳、むくみなどが現れた場合はすぐに連絡してください。

- 骨髄抑制（1～2週間ごろ）

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けてください。

→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。

☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。

上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期、減量、休薬、中止になる場合があります。